

なみ



「きとっぴダンス」を踊る皆さん

NHKの取材を受けて

福祉・健康部会長 横川 仙之

あすも元気デイが発足して早3年が経ちました。この間、コロナ感染症の拡大により、思うように利用者の募集を行うことができず、当初予定していた利用者数に達していません。また、この施設に対する認識がやや違って受け取られているように思われます。

この施設は日中において高齢者の独り住まいや高齢者のみの世帯の方を中心とした高齢者の日中における居場所づくりとしてのサロン活動です。現在利用されている人のほとんどは元気で、自分のことは自分で出来る方であり、自分の健康を少しでも長く維持し、家族を含めた他の人に介助を受けないで生活できることを願って参加されています。

この度NHKの取材を受ける機会があり、利用者とスタッフ・特別参加者全員で「きとっぴダンス」を踊りました。自分達にとっては結構テンポが速く、利用者の皆さんはついていけるか心配しましたが、そこは元気な皆さん達であり、難なくこなしていました。

この取材は、8月31日の午後6時10分から「ニュース富山人」で放送されました。また、その日前後にも短時間ではありますが放送されています。

健康な高齢者の健康状態を維持するための居場所づくりとしてのサロンであるとの認識を広める絶好の機会になったのかなと思っています。

体験会も企画しておりますので、気軽に利用していただきたいと思います。